

製品概要

レンダリングとレイトレーシング
インテル® oneAPI ベース & レンダリング・ツールキット

スケーリングする 写実的な レンダリング

インテル® OSPRay を使用して作成された Bentley のイメージ。出典：Bentley Motors Limited。

intel software



高忠実度のビジュアライゼーション・アプリケーション向けの 強力なライブラリー



インテル® oneAPI ベース & レンダリング・ツールキット (英語) は、開発者やコンテンツ制作者が、インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサやその他のインテル® CPU、そして将来的にはインテル® X® アーキテクチャーの GPU 向けに最適化されたオープンソースのレンダリング・ライブラリーを使用して、パフォーマンス、忠実度、拡張性、コスト効率に優れたビジュアライゼーション・アプリケーションやソリューションを開発できるように支援する統合開発ツールスイートです。インテル® oneAPI ベース・ツールキットの基本ツールセットと、高度なレイトレーシングとレンダリングの開発者向けの追加のツールを組み合わせることで、データを多用するユースケースでハイパフォーマンスと高画質を実現します。

対象ユーザー

次のようなアプリケーション (図 1) の開発者向けです。

- デジタルコンテンツ制作
- プロフェッショナル・レンダリング
- アニメーション
- サイエнтиフィック・ビジュアライゼーション
- CAD、建築工学
- VR & AR ゲーム

概要

ラスタライズの制限や妥協なしに、最高品質のレイトレーシングの要求を満たすことができます。ユーザーは、現在の GPU アドインカードのメモリー制限を超えて、システムメモリーをフル活用して、膨大なデータセット (テラバイト) をインタラクティブに可視化することができます。さらに、インテル® oneAPI レンダリング・ツールキットのライブラリーを利用するグラフィックスおよびレンダリング・ソリューションは、将来の柔軟な CPU + アクセラレーター・プラットフォームの飛躍的なパフォーマンスのメリットを得るためシームレスにスケーリングします。

特長

インテル® oneAPI レンダリング・ツールキット (英語) は、ワークステーション、データセンター / クラウド、ハイパフォーマンス・コンピューティング (HPC) クラスターなど、あらゆる規模の CPU プラットフォーム上で、データを多用するユースケースにおいてハイパフォーマンスと高画質を実現する高度なオープンソース・ライブラリーのセットです。スケーラブルでインタラクティブなレイトレーシングと OpenGL® ビジュアライゼーションの両方を提供します。



図 1. インテル® oneAPI レンダリング・ツールキットの使用例

コンポーネント

インテル® oneAPI レンダリング・ツールキット (英語) は、CPU プラットフォーム上のデータを多用するビジュアライゼーションにおいて、ハイパフォーマンスでスケーラブルかつインタラクティブなレイトレーシングと OpenGL* 画像品質を実現する高度なオープンソース・ライブラリーのセットです。



図 2. インテル® oneAPI レンダリング・ツールキットのライブラリー

ハイパフォーマンスなグラフィックスと計算を実現するインテルのレイトレーシング

レイトレーシングとレンダリング・ソフトウェア・ツールキットの機能	インテル® oneAPI レンダリング・ツールキット	競合ツール
ラップトップやワークステーションから、エンタープライズ HPC、クラウドに至るまで、あらゆるコンピューティング・インフラストラクチャーで実行可能。	○	×
32GB カード VRAM だけでなくシステムメモリーをフル活用することで、大規模なデータセット (テラバイト) をインタラクティブに可視化。	○	×
データ損失保護、再起動時間の短縮、増え続けるジオメトリー・データとボリュームデータの I/O パフォーマンスをサポートするパーシステント・メモリー。	○	×
ボリュームとジオメトリー・レンダリングの結合。	○	×
高忠実度ビジュアライゼーションでのレンダリング: シャドウ、アンビエント・オクルージョン、グローバル・イルミネーション、ノイズ除去。	○	○
三角形以外の複雑なモデルのサポート: 三角形メッシュ、四角形メッシュ、平面または円形の有向曲線、円盤、球体、細分化サーフェス。	○	限定的
バストレース、アンビエント・オクルージョンのサポート。	○	限定的
リニア、タイム・セグメント・オブジェクト、およびクォータニオンのモーションプラー・サポート。	○	○
オープンソース・ライブラリー (寛容な Apache* 2 ライセンスの下、100 社以上の ISV が共通のスケーラブルなコンピューティング・インフラストラクチャーを利用してコンテンツ作成ツールを提供)。	○	×
インテルの CPU と将来の X ^e アーキテクチャー / GPU 上でのハイブリッド・レンダリングをサポートする将来も利用できるコード。	○	×

インテル® oneAPI ベース・ツールキット (英語) は、多様なインテル® アーキテクチャー向けにハイパフォーマンスでデータセントリックなアプリケーションを開発して配布するための高度なコンパイラー、ライブラリー、解析およびデバッグツールの基本セットです。SYCL* を組み込んだ C++ の進化版である、ダイレクト・プログラミング用のデータ並列 C++ (DPC++) 言語も含まれており、ハードウェア・ターゲット間でコードを再利用し、CPU、GPU、および FPGA アーキテクチャーにわたって優れた生産性とパフォーマンスを実現しつつ、アクセラレーター固有のチューニングにも対応しています。

- **インテル® oneAPI DPC++/C++ コンパイラー** (英語): データ並列 C++, C++, C, SYCL, および OpenMP* をサポートする標準ベースのクロスアーキテクチャー・コンパイラーです。実績のある LLVM コンパイラー・テクノロジーとコンパイラーを主導してきたインテルの経験を活用して、優れたパフォーマンスを実現します。 主要なコンパイラー、開発環境、オペレーティング・システムとのシームレスな互換性を提供。
- **インテル® DPC++ 互換性ツール** (英語): CUDA ソースコードを DPC++ コードへ移行するのを支援します。
- **インテル® oneAPI DPC++ ライブラリー** (英語): 生産性を高めるアルゴリズムと関数によりデータ並列ワークロードを高速化します。
- **インテル® oneAPI スレディング・ビルディング・ブロック** (英語): 高度なスレッド化およびメモリー管理テンプレート・ライブラリーを使用して、並列処理を簡素化します。
- **インテル® Advisor** (英語): 効率良くベクトル化、スレッド化、およびアクセラレーターへオフロードするコードを設計します。
- **インテル® VTune™ プロファイラー** (英語): CPU、GPU、および FPGA システム全体のパフォーマンス・ボトルネックを見つけて最適化します。
- その他

プライオリティー・サポート

インテル® ソフトウェア開発製品の有償ライセンスには、購入条件に応じた期間（通常は 1 年間）の Online Service Center でのプライオリティー・サポートが自動的に含まれます（インテル® ソフトウェア開発製品のプライオリティー・サポートは英語でのみ受け付けています）。以下が含まれます。

- インテルのエンジニアに直接問い合わせたり、サポート要求を送信できます。
- 技術的な質問や製品に関するその他のニーズに対して**迅速な対応**が得られます。
- エスカレーションされた不具合や機能要求について、**優先的なサポート**が得られます。
- 製品の新しいアップデートと以前のバージョンを**無料でダウンロード**できます。
- 過去数十年のハイパフォーマンス・コード作成の経験を基に構築された**ドキュメント・ライブラリー**を利用できます。

- コミュニティーのテクニカル・エキスパートによりサポートが提供され、インテルのエンジニアがモニタリングする**インテルのパブリック・コミュニティ・フォーラム**を利用できます。
- インテルのテクニカル・コンサルティング・エンジニアによるオンサイト / オンライン・トレーニングおよびコンサルテーションを含む**オプションのサービス**を追加料金で利用できます。

インテル® DevCloud でコードをテスト

インテル® DevCloud でインテル® oneAPI コードを開発、実行、最適化できます。インテル® DevCloud は、最新のインテルの CPU、GPU、FPGA ハードウェアとインテル® oneAPI ソフトウェアにアクセスできる無料の開発サンドボックスです。

関連情報

- [インテル® oneAPI ベース & レンダリング・ツールキットを入手 \(英語\) >](#)
- [詳細 \(英語\) >](#)

intel software

インテル® テクノロジーの機能と利点はシステム構成によって異なり、対応するハードウェアやソフトウェア、またはサービスの有効化が必要となる場合があります。詳細については、OEM または販売店にお問い合わせいただくか、<http://www.intel.co.jp/> を参照してください。

実際の費用と結果は異なる場合があります。

インテルは、サードパーティーのデータについて管理や監査を行っていません。ほかの情報も参考にして、正確かどうかを評価してください。

最適化に関する注意事項：インテル® コンパイラーでは、インテル® マイクロプロセッサに限定されない最適化に関して、他社製マイクロプロセッサ用に同等の最適化を行えないことがあります。これには、インテル® ストリーミング SIMD 拡張命令 2、インテル® ストリーミング SIMD 拡張命令 3、インテル® ストリーミング SIMD 拡張命令 3 補足命令などの最適化が該当します。インテルは、他社製マイクロプロセッサに関して、いかなる最適化の利用、機能、または効果も保証いたしません。本製品のマイクロプロセッサ依存の最適化は、インテル® マイクロプロセッサでの使用を前提としています。インテル® マイクロアーキテクチャーに限定されない最適化のなかにも、インテル® マイクロプロセッサ用のものがあります。この注意事項で言及した命令セットの詳細については、該当する製品のユーザー・リファレンス・ガイドを参照してください。注意事項の改訂 #20110804。 <https://software.intel.com/en-us/articles/optimization-notice#ja-jp>

性能に関するテストに使用されるソフトウェアとワークロードは、性能がインテル® マイクロプロセッサ用に最適化されていることがあります。

SYSmark® や MobileMark® などの性能テストは、特定のコンピューター・システム、コンポーネント、ソフトウェア、操作、機能に基づいて行ったものです。結果はこれらの要因によって異なります。製品の購入を検討される場合は、他の製品と組み合わせた場合の本製品の性能など、ほかの情報や性能テストも参考にして、パフォーマンスを総合的に評価することをお勧めします。性能やベンチマーク結果について、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、<http://www.intel.com/benchmarks/> (英語) を参照してください。

性能の測定結果はシステム構成の日付時点のテストに基づいています。また、現在公開中のすべてのセキュリティー・アップデートが適用されているとは限りません。詳細は、システム構成を参照してください。絶対的なセキュリティーを提供できる製品またはコンポーネントはありません。

本資料は、明示されているか否かにかかわらず、また禁反言によるとよらずにかかわらず、いかなる知的財産権のライセンスも許諾するものではありません。

インテルは、明示されているか否かにかかわらず、いかなる保証もいたしません。ここらいう保証には、商品適合性、特定目的への適合性、および非侵害性の黙示の保証、ならびに履行の過程、取引の過程、または取引での使用から生じるあらゆる保証を含みますが、これらに限定されるわけではありません。

© Intel Corporation. Intel, インテル, Intel logo, Xeon, VTune は、アメリカ合衆国および / またはその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標です。

* その他の社名、製品名などは、一般に各社の表示、商標または登録商標です。

JPN/2011/PDF/XL/SPI/ND